



地域で つながり、 支え合えるまち



市長だより

かつて横浜では、急激な人口増加や高度経済成長の過程において、生活環境や住まいに関する都市課題が顕在化しました。そうした時代の変遷の中で、自治会・町内会は、その時々地域課題に向き合い、地域のニーズに応じた活動を展開してきた歴史があります。

現在、約2,800の自治会・町内会が市内全域で活動しており、120万世帯を超える市民の皆様が加入しています。自治会・町内会は、暮らしやすいまちづくりに欠かすことのできない存在です。

たとえば、住民と行政を結ぶ存在として、地域課題に関する市民の皆様の声を横浜市に届ける役割や、横浜市からの情報や制度などを市民の皆様へ伝える役割、そして防犯・防災、まちの美化活動など行政との協働による公共的活動を担っていただいています。さらに、地域のつながりを支える

存在として、子どもや高齢者の見守り活動、地域のお祭りや交流イベントの開催など、多彩な活動を通じ、「地域の絆」を育ててこられました。

「自分たちの住む地域を、自分たちの手でより良くしていく」という想いは、時代を超えて受け継がれてきた横浜の市民力であり、この市民力による、地域に根ざした活動の積み重ねこそが、横浜のまちづくりの礎であると考えています。

横浜市は、こうした自治会・町内会の活動をより一層推進するため、活動費の拡充を進めるほか、新たな支援策も順次導入しています。大地震などの災害時に、市民の皆様が防災力を発揮できる取組も、さらに加速させてまいります。今後とも、市民の皆様への安全・安心に寄り添ったまちづくりを、自治会・町内会と力を合わせて進めてまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 もっと楽しく、もっと快適に 野毛山動物園リニューアル第1弾

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2025年
4月1日現在

人口	3,769,150人
世帯数	1,827,978世帯
横浜市 推計人口・世帯	検索

暮らしやすいまち、

横浜市は自治会町内会の活動を支援しています！

① 防犯活動への新たな支援

防犯パトロールの実施や、防犯啓発グッズの購入、センサーライトの整備、防犯講座開催などにかかる費用を新たに補助し、地域の防犯力を高めます。

【補助率9/10(上限額20万円)】

② 防犯カメラ設置の促進

自治会町内会が防犯カメラを設置する費用への補助を大幅に拡充し、犯罪が起こりにくい安全なまちづくりを支援します。

【補助率9/10(上限28万円)】



③ 地域の創意工夫を更に後押し

環境美化活動や防災活動などへの支援額を拡充し、より活発な自治会町内会活動を後押しします。

【1世帯あたり700円から900円に拡充】

④ デジタル時代の活動を応援

「デジタル回覧板を導入したい」、「連絡や情報共有をスムーズに行いたい」といった声に応え、相談会の実施などを通じて、自治会町内会活動のデジタル化を支援します。



▲デジタルツール(アプリやサービス)の紹介冊子

防犯 「デジタル」を活用して顔の見える関係を

こんな取組をしています！

ひがしやまた
都筑区東山田4丁目町内会

みんなの不安にデジタルで迅速に対応！“地域の目”でまちを守る

仕事が忙しい中でも参加しやすく、お互いの顔が見える町内会活動にするため、日頃からスマホでの「オープンチャット」を活用し、役員会の事前相談や調整に使っています。

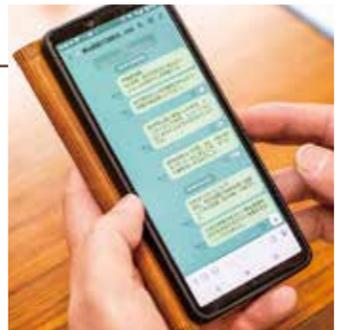
昨年、横浜で強盗事件が発生したあと、一人暮らしの高齢者の方々から不安の声が寄せられました。そこで、チャットで協議を行い、コストをかけずに今すぐできることを考えた結果、「地域の目」となるポスターを作成しました。現在はこの取組が他の町内会にも広がり、1,000枚を掲示することで、地域全体でまちを守るという一体感につながっています。



▲Googleフォームを活用し参加者がたくさんあつまったクリスマス会

さらに、防犯パトロールを月2回実施し、その結果をGoogleフォームで迅速に町内に共有する取組も試行中です。お子さん向けのイベントの申込みにもGoogleフォームを活用したところ、参加者が増えました。

町内会のLINEアカウントからは、身近な情報をプッシュ型でタイムリーに届けています。



▲町内会情報もLINEから配信



▲誰もが利用できるよう町内会館前のボックスで、配布しています。

こんなことが
よかった！

日頃からのつながりは、「ひとりではない」という安心感をもたらし、災害時や病気の時も、お互いを思いやり、助け合うことができます。そうしたつながりに、「デジタルの便利さ」が加わることで、地域の課題にも、より迅速に対応できるようになっています。

越口前会長、宮崎会長、出川副会長(左から)▶



ヨコハマ

⑤ 脱炭素化を後押し

LED照明器具やエアコン、断熱窓に加え、太陽光発電設備や蓄電池などの設備購入費用を補助し、自治会町内会館の脱炭素化を支援します。

【補助率2/3(導入設備ごとに上限あり)】



▲町内会館に設置した太陽光パネル

令和6年度に太陽光発電システムを設置した東山田1丁目町内会(都筑区)

この設備は停電の影響を受けず、防災にも活用できます。地域の明かりを絶やさない「停電しない会館」として、地域のシンボルや脱炭素行動の象徴となることを期待しています。今後は、太陽光発電で氷を作り、子どもたちにかき氷をふるまうなど、脱炭素を学ぶイベントなども実施していきたいです。



▲笠福社部長、光畑会長(左から)

市内の自治会町内会からこんな声が届いています

- LED化により、脱炭素化への貢献はもちろん、会館も明るくなりました。
- 酷暑の中、冷房の能力不足に悩んでいましたが、省エネで冷暖房能力の高いエアコンを設置したことで、活動者の健康を守り、導入経費や光熱費も削減できました。
- 自治会館が、快適な活動拠点、また災害時の避難場所にもなりました。

美化

人にも地球にもやさしいまちへ

令和6年度
横浜環境行動賞
「3Rまちの美化」
功労者表彰



戸塚区東明西町内会

こんな取組をしています!

大好きなまちを「きれいにしたい」想いでつながる



▲集積所で分別状況をチェック

新しいプラスチック分別が浸透するよう、当町内会では環境事業推進委員会を中心に分別指導を行っています。1週間交代の当番制で、集積所を見守り、清掃を行うことで、ごみの分別が「自分ごと」になり、着実に分別が進んでいます。

400世帯もある大きな町内会なので、1人ひとりが分別の意識を持っていただくことが大切です。ごみ出しの状況を連絡ノートや手作りポスターで共有することで、皆さんに協力いただき、いつも正しく分別されています。地道な活動ではありますが、「きれい」への一番の近道だと感じています。

そして、きれいな場所にはポイ捨てなどがしにくくなるという効果もみえ、より美しいまちになっています。地域の環境を守ることが、安全で安心な暮らしにもつながると実感しています。

環境事業推進委員会が作成する集積所ポスター▼



▲町内32カ所の集積所はいつも整頓されています

環境事業推進委員とは…

ごみ減量・資源化や街の美化、脱炭素の推進を行う地域のボランティアリーダー。

こんなことがよかったです!

町内会活動を通じて、ご近所とのつながりも広がり、身近なところで頼れる人が増えました。まちがきれいになるだけでなく、分別をきちんと行うことでリサイクルが進み、横浜の環境にもやさしくなっています。こうした実感が、活動のやりがいや充実感にもつながっています。

月岡さん、三嶋会長、前田さん(左から)▶



5月3日(土・祝)～6月2日(月)は 横浜開港月間

5月3日から開港記念日である6月2日までの約1か月間、臨港パークから山下公園までの港に臨むエリアを盛り上げる、さまざまなイベントが行われます。ぜひ楽しんでください。



パウッと開港月間×横浜市

開港月間の横浜に、パウ・パトロールがはじめてやってくる！横浜の街を巡ってパウ・パトロールに会いに行こう！

パウ・パトロールがやってくる

- 5月3日(土・祝) 第73回 ザ よこはまパレード
- 5日(月・祝) 元町安全・安心パレード2025
- 11日(日) 横浜DeNAベイスターズイベント
- 25日(日) ハマフェスY166

©2025 &TM Spin Master Ltd.



詳しくはこちら

第44回 横浜開港祭

【日程】5月31日(土)～6月2日(月)

「開港を祝い、港に感謝しよう」というテーマで始まった横浜開港祭は、港の開港を祝う市民祭です。今年は3日間の開催となり、子どもから大人まで楽しめるイベントやプログラムが盛りだくさんです。6月2日の開港記念日には、市民による大合唱「ドリーム・オブ・ハーモニー」や、光と音の演出「ビームスペクタクル in ハーバー」がフィナーレを飾ります。

【会場】臨港パーク ほか

問合せ 横浜開港祭実行委員会事務局 ☎045-212-5511 ☎045-212-5510

パウ・パトロールがやってくる(5月31日)



詳しくはこちら



市民による大合唱「ドリーム・オブ・ハーモニー」▲

横浜ローズウィーク2025

【日程】5月3日(土・祝)～6月15日(日)

「花と緑あふれる街 横浜」のシンボルとして長く親しまれてきた横浜市の花“バラ”。見頃を迎えたバラが咲き誇る横浜で、歴史ある街並みや美しい港の風景を楽しみながら「バラの街歩き」を満喫しませんか。

【会場】山下公園、港の見える丘公園、山手イタリア山庭園、横浜イングリッシュガーデン、八景島丘の広場バラ園 ほか

問合せ NTTハローダイヤル ☎050-5548-8686 (毎日9時～20時 6月16日まで) ☎045-550-4093



詳しくはこちら



横浜の花と緑をPRするマスコットキャラクター「ガーデンベア」©ITOON/GN



港の見える丘公園▲

2025世界トライアスロン横浜大会

【日程】5月17日(土)・18日(日)

横浜大会は、年間チャンピオンを決定する世界最高峰の大会「ワールドトライアスロンシリーズ」の一つです。15回目を迎える今年も、横浜の港を舞台に熱い戦いが繰り広げられます。象の鼻パークで同時開催される「ハマトラFES」など、観戦だけでなく、皆さんで楽しめるイベントも盛りだくさんです。

【会場】山下公園周辺特設会場(山下公園スタート・フィニッシュ)



©Shugo TAKEMI/2024 Yokohama Triathlon

Triathlon 15th
2025 YOKOHAMA



詳しくはこちら

◀2024年の大会の様子

問合せ 世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会 ☎045-680-5538 ☎045-641-2371

パウ・パトロールがやってくる(5月18日)

横浜ナイトフラワーズ2025

【日程】5月17日(土) 大さん橋 5月24日(土) 新港ふ頭

横浜港の夜を彩る5分間の花火「横浜スパークリングトワイライト」は、2025年度から「横浜ナイトフラワーズ」に名称を変更し、毎月、横浜港の夜空に美しい花火が打ち上げられます。

周辺で開催されるイベントとともに、夜空に描かれる大輪の花を見にきませんか。



問合せ 横浜ナイトフラワーズ実行委員会運営事務局 ☎045-663-7267 ☎045-681-2838

年間を通して開催！



6月以降の日程は、ウェブページを確認してください。

ほかにも、開港月間中は楽しいイベントが満載です。各イベントの詳細情報はウェブページで確認してください。



その他イベントについてはこちら

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市交通局職員募集
地下鉄運輸職員
地下鉄保守技術員



中央職業訓練校 訓練生募集
日程等詳細はこちら▶



横浜・人・まち・デザイン賞募集

まちづくり活動、まちの個性となる景観を表彰。詳細は [WEB](#) で
申 6月30日まで
問 都市整備局地域まちづくり課 (Tel) 671-2696 (Fax) 663-8641)

福祉・高齢

聞こえの相談

専門の相談員が聞こえの悩みや補聴器の相談に対応。事前予約制。詳細は [WEB](#) で
日 月～金曜の9時～17時
申 (Tel) か (Fax) に **必要事項** 希望日時、相談内容を書いて、会場の横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 (Tel) 475-2057 (Fax) 475-2059)

ラポール美術展 作品募集

書・絵画・写真・立体造形など。障害のある人が団体、1点まで。詳細は5月2日から申込書(問合先で配布。 [WEB](#) から入手)で
申 8月31日まで
問 横浜ラポール (Tel) 475-2055 (Fax) 475-2053)

視覚障害者の人へ

点字版・録音版の郵送サービス

「広報よこはま」市版の点字、市版・各区版のCD、市版と南北各9区分のデイジーを毎月郵送。市長選挙、市議会議員選挙を行う際には「選挙公報」の点字・CDを郵送。郵送希望は申込みを
申 政策経営局広報・プロモーション戦略課 (Tel) 671-2332 (Fax) 661-2351)

令和7年度下半期開所予定 ユニット型特別養護老人ホーム 入居者募集

要介護3～5の認定者、要介護1・2で特例入所の要件該当者。各選考。①200人 ②96人。詳細は問合せか [WEB](#) で。
 ①《旭区》横浜旭いこいの里(八潮いこいの里内、Tel) 048-953-9640
 ②《旭区》太陽の家横濱左近山(太陽の家横濱羽沢内、Tel) 442-4907
問 各施設か健康福祉局高齢施設課 (Tel) 671-3923 (Fax) 641-6408)

講演・講座

講座「人間ドックでわかること」参加者募集

体の状態を知り病気の早期発見と生活習慣を見直す。当日先着150人。
日 5月16日(金)14時～15時30分
問 会場の市民病院 (Tel) 534-3601 (Fax) 316-6580)

「ぜんそく・アレルギー教室」オンライン開催

①成人の気管支ぜんそく
 ②こどもの気管支ぜんそく
 各先着90人。詳細は [WEB](#) で
日 ①6月13日(金)15時～16時
 ②6月26日(木)15時～16時30分
申 5月12日から
問 みなと赤十字病院 (Tel) 628-6381 (Fax) 628-6101)

講座「暮らしと健康」参加者募集

肺がん治療の進歩、不眠症の対応の仕方
日 5月24日(土)13時～15時30分
問 会場の昭和医科大学横浜市北部病院 (Tel) 949-7000 (Fax) 949-7117)

講座「初めての東洋医学」参加者募集

先着30人。講義と心地よいお灸の実技。詳細は [WEB](#) で
日 6月21日(土)10時～12時
申 5月12日から (Tel) で会場の盲特別支援学校 (Tel) 431-1629 (Fax) 423-0284)

介護サービス情報公表制度 調査員養成研修 オンライン開催

介護保険の基礎知識があり調査員として従事を希望する人、選考40人。詳細は [WEB](#) で
日 6月25日(水)～7月30日(水)
申 6月10日まで
問 情報公表センター (Tel) 227-5690 (Fax) 227-5691) か健康福祉局高齢施設課 (Tel) 671-4117)

お知らせ

市有地公募売却
価格等詳細は5月下旬から
 財政局ファシリティマネジメント推進課 (Tel) 671-2264



令和7年度軽自動車税(種別割) ①納付期限②納付方法のお知らせ

①6月2日(月)まで。納税通知書は5月1日発送予定②スマホ決済、クレジット納付、ペイジー納付
問 居住区の区役所税務課か、財政局
 ①税務課 (Tel) 671-2253 (Fax) 641-2775)
 ②徴収対策課 (Tel) 671-2255 (Fax) 641-2775)

国民年金保険料 学生納付特例

前年所得が一定額以下の学生。継続希望者も手続きを。詳細は [WEB](#) で
《申請書が送られてきた人》
 必要事項を記入等して郵送
《申請書が送られてこない人》
 学生証か在学証明書と、マイナンバーカードか基礎年金番号が分かる書類を持参し、居住区の区役所保険年金課へ
問 申込先か健康福祉局保険年金課 (Tel) 671-2418 (Fax) 664-0403)

①市民活動保険 ②市民活動・地域活動支援制度ガイド

①市内で活動するボランティアへの補償制度。事前の登録手続不要。詳細はリーフレット(区役所総務課で配布)で
 ② [WEB](#) で配信中
問 市民局地域活動推進課 (Tel) 671-3624 (Fax) 664-0734)

市立図書館からのお知らせ

①「新しいこと、本といっしょに」開催
 ②全館休館・図書特別整理休館
 ①子ども向けのおはなし会やおすすすめ本の展示ほか。詳細は [WEB](#) で
日 ①5月18日(日)まで
 ②全館=5月19日(月)、神奈川・都筑・戸塚=5月27日(火)～29日(木)、旭・金沢・山内=6月10日(火)～12日(木)
所 ①市立図書館18館
問 中央図書館 (Tel) 262-7334 (Fax) 262-0052)

住民票の写しなど証明書のコンビニ交付サービスの一時休止

日 5月14日(水)終日
問 市民局窓口サービス課 (Tel) 671-2176 (Fax) 664-5295)

国民生活基礎調査に協力を

6月16日までに対象世帯へ調査員証をつけた調査員が訪問
問 医療局健康安全課 (Tel) 671-4182 (Fax) 664-7296)

国民健康保険 特定健診のお知らせ

2025年4月1日時点で加入している40～74歳へ受診券と案内を5月中旬発送
日 2026年3月31日(火)まで
所 協力医療機関
問 けんしん専用ダイヤル (Tel) 664-2606 (Fax) 664-0403)

施設から

みなとみらいホール

オルガン・1ドルコンサート
 パイプオルガン(坂戸真美)。3歳未満はロビーのモニター席で
日 6月18日(水)12時20分～12時50分
費 1USドル(紙幣のみ)か100円
問 (Tel) 682-2000 (Fax) 682-2023)

開港資料館

展示
「根岸競馬場と建築家J.H.モーガン」
 横浜市認定歴史的建造物に認定された日本最初の近代競馬場の歴史を紹介
日 5月11日(日)まで
費 400円
問 (Tel) 201-2100 (Fax) 201-2102)



▲明治期の木造馬見所

帆船日本丸・横浜みなと博物館

展示「橋と船の博覧会」
日 5月8日(木)～11月16日(日)
所 柳原良平アートミュージアム
費 500円
問 (Tel) 221-0280 (Fax) 221-0277)

山手西洋館

花と器のハーモニ
 祝いのシーンを花と器で彩る
日 6月6日(金)～15日(日)9時30分～17時
 (6・7・13・14日は19時まで)
所 山手西洋館7館
問 外交官の家 (Tel) (Fax) 662-8819)

三溪園

さつき盆栽展
日 5月18日(日)～25日(日)9時～16時30分
 (25日は16時まで)
費 900円
問 (Tel) 621-0635 (Fax) 621-6343)

日 日時 **所** 場所 **費** 費用 **保** 保育 **申** 申込み **問** 問合せ **WEB** ウェブページ **往** 往復はがき **ハ** はがき **必要事項** 行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきは返信面を明記

市政へのご意見・ご提案

手紙 「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。
 インターネット **市民からの提案** 検索

広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。紙面や文字を拡大でき、記事内の二次元コードをタップするだけで、詳細ページがひらきます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ	ハマナビ	tvk ㊦ 18:00～18:30
ラジオ	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ ㊦ 9:30～10:00
	Public Service Announcement	inter fm 897 ㊦～㊦ 12:55～12:58

横浜市歴史博物館

講演「横浜市民の戦争 戦場と銃後の空襲」

戦後80年にあたり戦争の歴史と記憶・記録を守り伝えることの大切さを説く。

抽選170人。詳細はWEBで

📅 5月31日(土)14時~15時30分

💰 1,000円

📅 5月21日まで

📞 912-7777 📠 912-7781



▲松影町の出征風景(横浜市史資料室所蔵資料)

横浜大空襲から80年

今、平和について考えよう

1945年5月29日、横浜大空襲では多くの人々が亡くなり、街は大きな被害を受けました。戦争の惨禍を知り、平和のためにできることを考えてみませんか。講演会、パネル展示などを市役所で開催。詳細はWEBで

📍 国際局政策総務課

(📞 671-4700 📠 664-7145)



▲大空襲直後の桜木町駅上空(米空軍図書館所蔵)

がんは早期発見が大切

がん検診を受けましょう！

がんは、日本人の主要な死因であり、生涯のうち2人に1人がかかると言われています。早期発見・早期治療のため、自覚症状のない時にこそ、検診を受けましょう。



詳しくはこちら

2025年度

無料で受けられるがん検診と対象者

がんの種類と対象者	対象の生年月日
初めて子宮頸がん検診を受診する20~24歳の女性 ●	2000年4月2日~2005年4月1日
乳がん検診を受診する40歳の女性 ●	1984年4月2日~1985年4月1日
65歳の人(右表の6種類のがん検診) ●	1959年4月2日~1960年4月1日
大腸がん検診を受診する40歳以上の人	1986年4月1日以前
70歳以上の人(右表の6種類のがん検診)	1956年4月1日以前
受診後、要精密検査になった人の精密検査費用も無料(前立腺がん検診を除く)	

● 無料クーポン券対象の検診

無料でがん検診を受けられるクーポン券を6月下旬以降順次発送します。

横浜市のがん検診

横浜市では、無料のがん検診以外にも、職場等でがん検診を受ける機会がない人を対象に、罹患率が高くなる年代別に6種類のがん検診を実施しています。自費で受けるよりも安く受診できます。

がんの種類	対象年齢	検査内容
肺	40歳以上	エックス線検査
胃	50歳以上	内視鏡またはエックス線検査
大腸	40歳以上(2025年度は無料)	便潜血検査
前立腺 ■	50歳以上	血液検査
乳 ●	40歳以上	マンモグラフィまたはマンモグラフィ+視触診
子宮頸部 ●	30~60歳	HPV検査
	20~29歳・61歳以上	細胞診検査

■=男性のみ ●=女性のみ

📞 045-664-2606 📠 045-664-3851 (月~土曜8時30分~17時15分<日曜・祝日・年末年始を除く>)



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は、開園60周年を迎えるこどもの国(青葉区ほか)からです。

開園60周年記念の楽しいイベントが盛りだくさん!~こどもの国

こどもの国協会 常務理事兼園長 秋保 尚志

ウェブ版では抽選で読者プレゼントあり

さらに詳しい話はこちら



横浜市の北西部にある「こどもの国」をご存じですか。

丘陵地帯に広がる約100haの自然公園・遊戯施設で、5月5日に開園60周年

となります。1959(昭和34)年の皇太子殿下(現上皇陛下)ご結婚の際に、当時、初めて一般家庭から皇太子妃が誕生することになり、大きな祝福の声が沸き起こりました。国民からのお祝い金が宮内庁に寄せられ、その使い道について両殿下が「子どものためになる施設を」との意向を示されたのをきっかけに、お祝い金や企業の寄付や国費などをもとに建設が始まり、1965(昭和40)年のこどもの日に開園しました。

元は旧陸軍の弾薬庫などがあった場所で、戦後は米軍に接収されていましたが、こどもの国建設を機に

返還されました。自然を活かした地形に牧場や、ボート、自転車などさまざまな遊具を配置し、夏はプール、冬はアイススケートなどの遊びができる児童厚生施設として運営しています。これまでに5000万人近い方々にご来場いただきました。

今年は、60周年特別行事として、「思い出の遊具」写真展を開催中のほか、高校生による「思い出吹奏楽」(5月)、小中学生による「ダンスフェスティバル」(6月)、「三世代大運動会」(10月)、幼児向けステージショー(同)など楽しい企画を予定。定例行事を含め詳細はウェブサイトでご確認いただき、ぜひ遊びにお越しください。



▲緑に映える桜と鯉のぼり

こどもの国 有料

【交通】こどもの国線「こどもの国」駅下車、徒歩3分。駐車場(有料)もあり。

【休園日】水曜日(水曜が祝日の場合は開園)、12月31日、1月1日

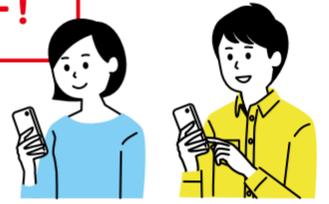


📞 045-961-2111 📠 045-962-1366

すきま時間に、サクサク読みやすい

「ピックアップ! 広報よこはま」をLINEでお知らせ

5月号から配信スタート!



5月号から市LINE公式アカウントで、広報よこはまの記事をピックアップしてお届けします。すきま時間などに手軽にご覧いただけますので、この機会に友だち登録をしませんか。

LINEに友だち登録!



市LINE公式アカウントはこちら

※新規に友だち登録をした場合は、翌月号から配信されます。

受信設定から居住区を登録すると、市内のイベント情報やお知らせを受け取れます。



毎月1日に最新号をお知らせ

LINEで届く見出しをタップすると、ピックアップ! 広報よこはまのページに移動します。

スマホで記事が読みやすい

紙面の内容そのままに、タイトルから読みたい記事を選び、簡単にスマホやパソコンで読むことができます。

画面イメージ



問合せ 政策経営局広報・プロモーション戦略課 ☎045-671-2332 ☎045-661-2351

二輪の小型自動車(排気量250cc超の二輪車)の所持者対象 継続検査(車検)窓口での納税証明書の提示が原則不要に



2025年4月から、軽自動車税納付確認システム(軽JNKS)の対象車種に二輪の小型自動車追加されました。これにより、継続検査(車検)窓口での納税証明書の提示が原則不要になりました。



軽自動車税(種別割)の納付方法によっては、納付情報が軽JNKSに登録されるまで日数を要する場合があります。納付後すぐに車検を受ける場合は、金融機関またはコンビニなどの窓口で納付してください。

問合せ 納税証明書について 納税通知書に記載の区役所税務課収納担当
軽JNKSについて 財政局徴収対策課 ☎045-671-2255 ☎045-641-2775

小児医療証・親福祉医療証・重度障害者医療証の利用者が対象 マイナ保険証でもっと便利に

横浜市では、4月から医療費助成制度の医療証とマイナ保険証を一体化し、マイナ保険証のみでも医療費助成が受けられるようになりました。
※医療証とマイナ保険証の一体化に対応していない医療機関等では、引き続き医療証の持参が必要です。

- 対象となる制度
- 小児医療費助成
 - ひとり親家庭等医療費助成
 - 重度障害者医療費助成



利用可能な医療機関等はこちら

※県内の医療機関等で利用できます。

問合せ 居住区の保険年金課保険係または健康福祉局医療援助課 ☎045-671-4115 ☎045-664-0403

もっと楽しく、もっと快適に

野毛山動物園

リニューアル 第1弾



4/22
(火)



開園から70年以上、市民に親しまれてきた野毛山動物園。より快適に過ごせるよう、現在大きくリニューアル中です。第1弾として、この4月になかよし広場や屋内休憩棟、トイレ棟が新しくなりました。

ZOOっとあるから
もっとGOODに
のげやまどうぶつえん



詳しくは
こちら

なかよし広場



屋根を新設し、天候に関係なく動物たちとのふれあいを楽しめます。

屋内休憩棟



空調の整った室内で、ベビーカーや車いすをご利用の方でもゆったりくつろげます。

さらに進化し続ける

だから何度でも
行きたく
なる

今後もリニューアルを進め、動物たちをより身近に感じられるような展示ゾーンの整備を行います。

さらに、エレベーターやスロープの設置など、誰もが快適に移動できるバリアフリーな動物園づくりを目指します。

ふれあいパークゾーン(仮称)



▲間近で動物の動きを体感できる!(イメージ)

野毛山動物園から徒歩5分

野毛山動物園



詳しくは
こちら

交通 京浜急行日ノ出町駅 徒歩10分
JR・市営地下鉄桜木町駅 徒歩15分

中央図書館 おやこフロアも同日オープン

親子でゆったりと過ごすことのできる「おやこフロア」が、中央図書館1階にオープンしました。



詳しくは
こちら



問合せ 野毛山動物園リニューアルについて みどり環境局戦略企画課 ☎045-671-4768 ☎045-550-4093



横浜市LINE
公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



発行

政策経営局広報・プロモーション戦略課
横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10

☎ 045-671-2332 ☎ 045-661-2351
☎ 045-671-2121 (代表)